

令和2年大祈禱会

懺悔・祈念文

謹んで読誦し奉る大乗妙法蓮華經、唱え奉る妙玄題、鳩むるところの功德を以つては、

己心(身)内外に位する諸仏、諸菩薩、諸天善神、有無兩縁の緒聖靈、天地自然の万物・方法の御前に於いて至心に懺悔し奉る。

おおよそ、人間、今生に願つてその生を享くるも、愚痴蒙昧なるが故に、諸々の愚行を重ね、今日、その傲慢と不遜は、横暴の極に達し、

ついに天地の摂理を破壊し、同胞の怨恨、増悪、瞋恚の種を十方に広く散乱せしめ、その氣配を暗澹たるものと為せしなり。

誑惑・兇暴なる新型コロナウイルスは日に日に増殖し、健康な生命をむしばみ、平和な環境を破壊することはいよいよ盛んなり。

されば、沙門(某・等輩)、この道場に頼つき、法華經を読誦し、妙玄題を唱えて、一天四海に位する諸衆の「許し」を乞い、「詫びる」の

心を心とし、「償い」の読經・唱題を行法として、懺悔の誠を尽くし、一切の「悪氣」「邪氣」「穢氣」を「善氣」「正氣」「浄氣」に転ぜしめ、己

心の内外を安心・安堵せしめ、以つて一切衆生と共に今本時の娑婆世界において即身是仏の大果を成せんと祈念するなり。



山梨県忠安寺 住職 日保上人

コロナによる感染症対策で皆様が一丸となって予防対策することで国難を封じ込めましょう。自分たちの我欲でなく、皆がお互いに思いやりのある未来を創るため、試されているのではないのでしょうか。仏様は私たちの心・行動をみえています。一心にお題目をあげ、この国難を克服しましょう